

Leica共焦点顕微鏡オンラインセミナー

日時：2022年 3月10日(木) 16:00~17:00

参加方法：Microsoft Teams

※申込フォーム<https://forms.office.com/r/5qpzXJZLJk> よりお申込みいただきますと
セミナーへのアクセスURLを自動送信にてお知らせしております。

演者：ライカマイクロシステムズ(株) 衣川 俊也

内容：共焦点顕微鏡「STELLARIS 5」のご紹介セミナーです。

【STELLARIS 5 でできること】

1. 各々の試薬に合わせて、最適な励起波長・検出波長を1nm単位で自由に選択可能です。サンプルへのダメージを最小限に明るい画像取得が可能になります。(WLL & プリズム分光)
2. 超解像モードでは、画像取得完了後即座に超解像画像を表示可能です。XY分解能は最小120nmです。(超解像モードLightning)
3. 明るくSNRの高い圧倒的な高画質画像を取得できます。(次世代高感度検出器HyDS)
4. 高速な画像取得を求められるライブセルイメージングなどの際、時間分解能を落とさずに高いSNRの画像を得ることが可能です。(Dynamic Signal Enhancement)
5. 多重染色サンプルに柔軟に対応可能です。(WLL & プリズム分光 & TauSence)
6. ユーザーフレンドリーなインターフェースで、より直感的に操作ができます。(ImageCompass)

詳細はオンラインセミナーにて！ぜひ奮ってご参加ください！

導入装置の仕様について

●顕微鏡

倒立型顕微鏡（電動制御） DMi8

電動フォーカス（AFC付き）

微分干渉ユニット

目視用LED蛍光ユニット（フィルター：DAPI,FITC,Rhodamine）

電動X Yステージ

ガルバノステージ（高速フォーカシング）

ガルバノステージ用ステージトップ型CO2インキュベーター（東海ヒット）

●対物レンズ

HC PL APO 10x/0.40（Dry）

HC PL APO 20x/0.75（Dry）

HC PL APO 40x/1.30 OIL（OIL）

HC PL APO 63x/1.40 OIL（OIL）

●超解像機能

デジタル超解像 LIGHTNING（XY分解能最大120nm）

●レーザー光源

405nm、485-685nm（WLLレーザー）

●スキャニングユニット

FOV Scanner（高精細スキャナー）

Reasonant Scanner 8kHz（高速スキャナー）

●プリズム分光型検出器

超高感度検出器（HyDS）4ch

●検出器（透過光）

透過光検出器 1ch

●その他

Navigator機能によるタイリング、オーバービュー作成機能

3D構築機能

ライカマイクロシステムズ(株)

担当：衣川 Toshiya.kinugawa@leica-microsystems.co.jp

070-2177-2498

お問い合わせ：自然科学研究支援開発センター

機器共用・分析部門（霞）機器共用・分析部

tel: 082-257-1588（内線2767/6844/6170）

mail: acols@hiroshima-u.ac.jp